

評価基準

評価項目		評価基準	配点	
能力評価 (70点)	履行実績	関連業務の履行実績	同種・類似業務の履行実績があるか。	10
		主担当者の経歴等	効果的に業務を実施するための能力を有する者が主担当として確保されているか。	10
	理解度	本市の現状と課題の理解度	本市の現状と課題が的確に把握できているか。	10
	実施体制等	実施体制について	役割や責任を明確にし、効率的に本業務を遂行できる実施体制となっているか。	20
		スケジュールについて	本業務を遂行できる計画的なスケジュールとなっているか。	20
	勉強会の実施	(1) 勉強会の目的（畜産バイオガス事業の理解促進、消化液の利用普及等）を十分に理解し、具体的な内容が提案されているか。 (2) 関係者の参加意欲を高め、意見交換を促進するための工夫がみられるか。	20	
	原料供給者（酪農家、事業者等）への二次ヒアリング	(1) ヒアリングの対象範囲を適切に把握しているか。 (2) ヒアリングすべき項目が網羅されているか。 (3) 効果的なヒアリングを実施するための具体的な方法が提案されているか。 (4) 酪農家の意向を正確に把握し、事業化に繋げるための分析・活用方法が示されているか。	20	
	畜産農家及び耕種農家へのアンケート調査及びヒアリング調査	(1) アンケート調査の質問項目や実施方法等が適切であるか。 (2) ヒアリング調査のヒアリング項目や実施方法等が具体的であるか。 (3) 調査結果を消化液の利用普及策や事業計画に反映させるための方法が示されているか。	20	

提案評価 (140点)	実現性 有効性	ふん尿以外のバイオマス資源の性状調査及び投入可能性のあるバイオマス資源を用いた混合発酵試験	(1) 調査対象とするふん尿以外のバイオマス資源の選定理由、調査項目（性状、入手可能性、コスト等）が明確であるか。 (2) 単体原料及び混合原料を用いた発酵試験の計画（試験条件、分析項目、規模等）が適切であるか。 (3) 発酵阻害の有無やメタンガス発生量の分析方法、消化液の成分分析計画が具体的であるか。 (4) 試験結果をバイオガス発電の規模設計に活用するための方法が示されているか。	20
		メタン発酵消化液の施肥試験	(1) 昨年度の事前調整を踏まえ、栽培試験の対象作物、施肥方法、調査項目、期間等が具体的かつ適切であるか。 (2) 試験の実施体制、データ収集・分析方法、評価方法が明確であるか。 (3) 試験結果を耕種農家等への情報提供や消化液利用の促進に繋げるための計画が示されているか。	20
		バイオガスプラント導入先進地域への視察	(1) 視察先の選定理由、視察項目、期待される効果が具体的かつ明確であるか。 (2) 視察の実施体制、スケジュール、参加予定者、情報収集・共有方法が適切であるか。 (3) 視察で得られた知見を本事業の検討にどのように活かすかが具体的に示されているか。	10
		那須塩原市畜産バイオガスプラント導入検討会議の開催支援	(1) 検討会議の目的を十分に理解し、具体的な支援内容が提案されているか。 (2) 関係者間の意見交換を促進し、合意形成を図るための工夫がみられるか。 (3) 効果的な会議運営のための計画（スケジュール、進行方法等）が示されているか。	30
価格評価 (70点)		(1 - 価格提案書の総額 ÷ 提案上限額) × 配点 ※ 小数点第1位を四捨五入	70	